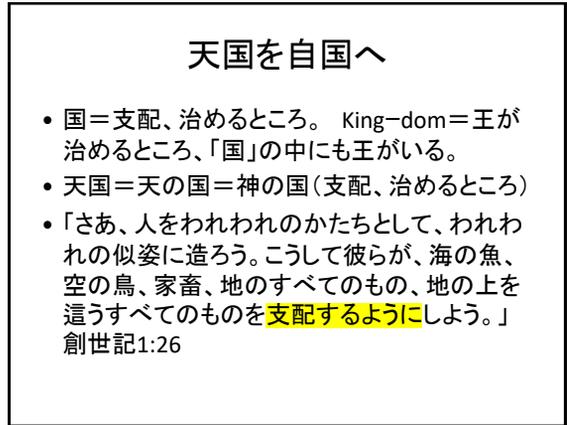
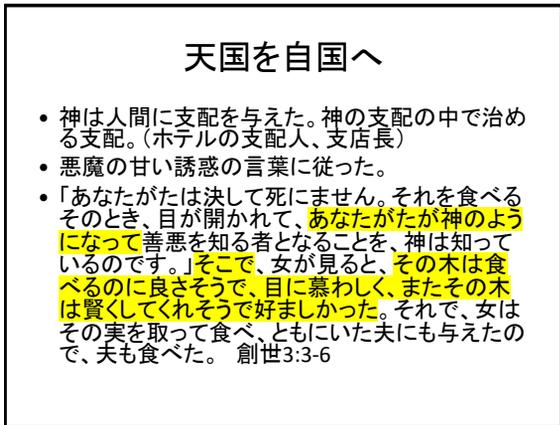


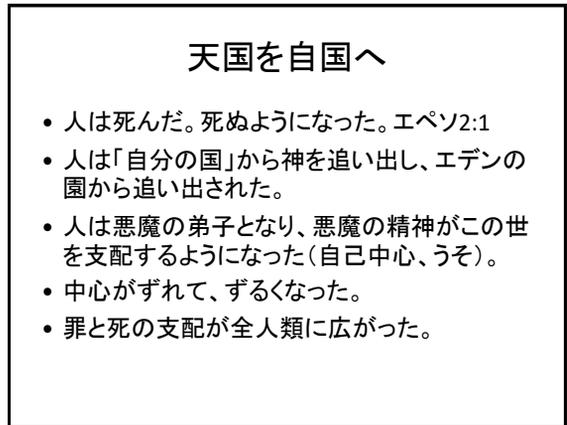
1



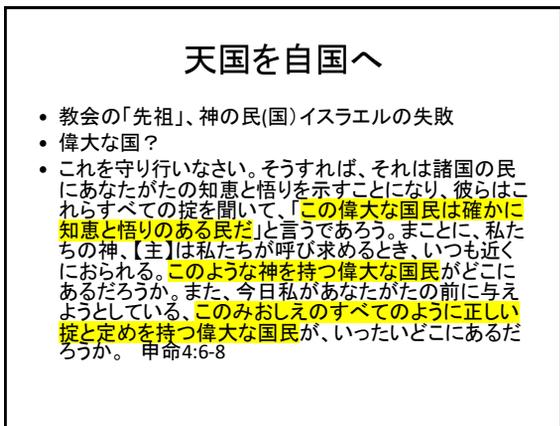
2



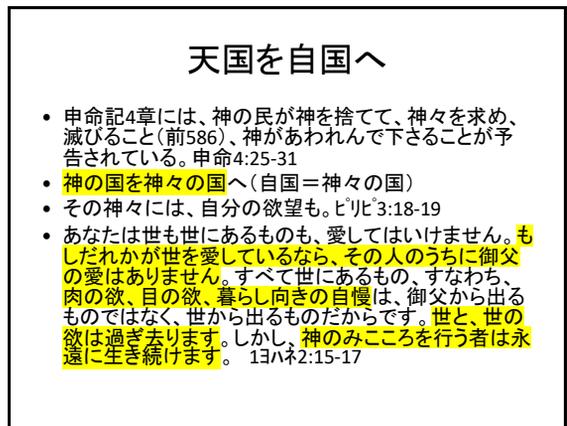
3



4



5



6

自国を天国へ

- 使徒の働きのテーマは神の国！
- 「神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストのことを教えた。」使徒28:31
- 自国、神々の国を神の国＝天国へ変える(帰る)
- 悔い改める＝神々(自分)からまことの神へのシフト、中心のシフト。この世の流れ、悪魔の誘惑は、中心をずらそうとする。

7

さて、信じた大勢の人々は心と思いを一つにして、だれ一人自分が所有しているものを自分のものと言わず、すべてを共有していた。使徒たちは、主イエスの復活を大きな力をもって証しし、大きな恵みが彼ら全員の上にあった。彼らの中には、一人も乏しい者がいなかった。地所や家を所有している者はみな、それを売り、その代金を持って来て、使徒たちの足もとに置いた。その金が、必要に応じてそれぞれに分け与えられたのであった。キプロス生まれのレビ人で、使徒たちに**バルナバ**(訳すと、慰めの子)と呼ばれていたヨセフも、所有していた畑を売り、その代金を持って来て、使徒たちの足もとに置いた。使徒4:32-37

8

ところが、**アナニア**という人は、妻の**サツピラ**とともに土地を売り、妻も承知のうえで、代金の一部を自分のために取っておき、一部だけを持って来て、使徒たちの足もとに置いた。すると、ペテロは言った。「アナニア。なぜあなたはサタンに心を奪われて聖霊を欺き、地所の代金の一部を自分のために取っておいたのか。売らないでおけば、あなたのものであり、売った後でも、あなたの自由になったではないか。どうして、このようなことを企んだのか。あなたは人を欺いたのではなく、神を欺いたのだ。」このことばを聞くと、アナニアは倒れて息が絶えた。これを聞いたすべての人たちに、大きな恐れが生じた。若者たちは立ち上がって彼のからだを包み、運び出して葬った。使徒5:1-6

9

さて、三時間ほどたって、アナニアの妻がこの出来事を知らずに入ってきた。ペテロは彼女に言った。「あなたがたは地所をこの値段で売ったのか。私に言いなさい。」彼女は「はい、その値段です」と言った。そこでペテロは彼女に言った。「なぜあなたがたは、心を合わせて主の御霊を試みたのか。見なさい。あなたの夫を葬った人たちの足が戸口まで来ている。彼らがあなたを運び出すことになる。」すると、即座に彼女はペテロの足もとに倒れて、息絶えた。入ってきた若者たちは、彼女が死んでいるのを見て運び出し、夫のそばに葬った。そして、教会全体と、このことを聞いたすべての人たちに、大きな恐れが生じた。使徒5:7-11

10

自国から天国へ

- これらのことが彼らに起こったのは、戒めのためであり、**それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの教訓とするため**です。1コリント10:11
- 【主】はサムエルに言われた。「彼の容貌や背の高さを見てはならない。わたしは彼を退けている。人が見るようには見ないからだ。**人はうわべを見るが、【主】は心を見る。**」1サムエル16:7

11

自国から天国へ

- アナニヤとサツピラはバルナバのように人に認められ、ほめられたかった。
- 「人類の半分の苦しきは、中身よりも、外見の方に力を注いでいること。本当はそうでないのにそのように見せようとするところから来る。」ジョージ・マクドナルド
- アナニヤの名前の意味は「主は恵み深い」、サツピラは「美しい」本当の恵み、本当の美しさを学ぶ

12

自国から天国へ

- 宣教によって神の国(天国)が人々の間に広がって行った=教会の成長。
- 神は教会の見える部分だけでなく、見えない部分に目を向ける。人間には見える部分と見えない部分がある。神は心の成長を求める。

13

自国から天国へ

- 神のさばきを恐れない！神の愛と恵みのさばきを受け入れてながら生きる。罪を認めながら。
- 隠せない、隠す必要もない。見ていただく、いやしていただく。
- もし私たちが、神が光の中におられるように、光の中を歩んでいるなら、互いに交わりを持ち、御子イエスの血がすべての罪から私たちをきよめてくださいます。もし自分には罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いており、私たちのうちに真理はありません。もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。 1ヨハ1:7-9

14

自国から天国へ日々の祈り

- 御国(神の国、天国)が来ますように。御心が天で行われるように地でも行われますように
- 神よ私を探り私の心を知ってください。私を調べ私の思い煩いを知ってください。私のうちに傷のついた道(罪)があるかないかを見て私をとこしえの道に導いてください。詩139:23-24
- 実に、私たちは滅び失せなかった。主のあわれみが尽きないからだ。それは朝ごとに新しい。哀歌3:22-23

15

自国から天国へ日々の祈り

- 神の目的は、私たちの成長、赦すことではなく、命を与え、成長させること。
- イエス様と一緒になら、神の恵みによってできないことが出来るようになる。そのように成長する。また、やってしまうことが神の恵みによってやらないようになる、できなくなる、やりたくなくなる、そのように成長する。

16